

学 年	教科等	単元名	日 時
第 1 学年	生活科	あそびにしよう	令和元年 10 月 21 日(月) 5 校時
本時における 「深い学び」	夏探しと比べたりこれまでの学びを結び付けたりして、季節の変化を感じる学び		

### 本時までで・・・

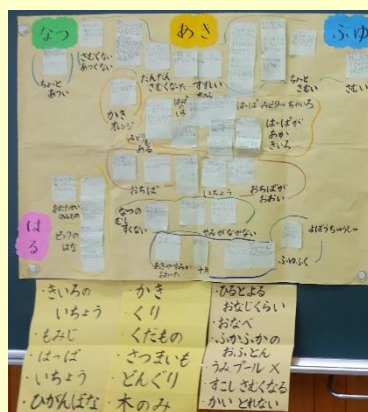


春・初夏・夏にも校庭での活動を行っておくことで、季節の変化を感じ取ることができるようにした。また、季節探しの視点を意識させるために、ビンゴゲームを行い、時期によって見付かるものが異なることに気付かせた。

季節探しをする前に、今の季節を予想させたり理由を尋ねたりすることで、問題解決的な学習の流れを取り入れ、実際の季節探しへの意欲が高まるようにした。



### 本時は・・・



前時に今の季節を予想したところ、秋だと考えた子どもが大半であったため、本時は、秋をたくさん見付けるための活動を行った。



これまでに集めた「季節を表すもの・言葉」の表をふりかえり、意識させることで、本時の活動で季節を実感できるようにした。



宝物バッグに、秋をたくさん集めてこよう！

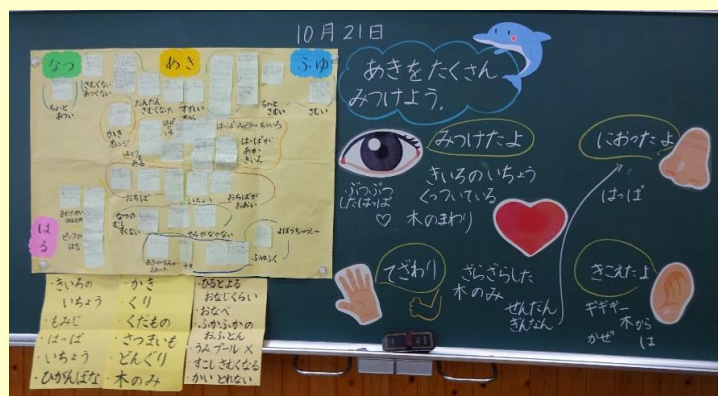


葉っぱがたくさん落ちてきているね。

黄色い葉っぱ、発見！



ぼくは、黄色いちょうの葉っぱを見付けました。



前時に予想した「秋」の中から見付かったものもあったが、どんぐりなど見付けられなかったものもあった。

なぜ見付けられなかったのか考えたところ、「その木がないからだと思う。」という意見が出た。このことから、次時は別な場所で秋探しをすることになった。

御意見・御質問はこちら（研究部アドレス）



miyafuken@cc.miyazaki-u.ac.jp

## 授業実践計画

### 7 本時の目標

夏探しと比べたりこれまでの学びと結び付けたりして、季節の変化に気付くことができる。

### 8 指導過程

学習活動及び学習内容	教師のかかわり
<p>1 本時の学習を確認し、学習への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時までのふりかえり</li> <li>○ 本時のめあて</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">秋をたくさん見付けよう。</div> <p>2 学習への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 秋探し</li> <li>○ 伝え合い</li> <li>○ 報告会</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>五感カード </p>  </div> <p>3 季節探しをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校庭で秋探し <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「赤色の葉っぱを見つけたよ。」</li> <li>・ 「この前よりも寒いな。」</li> <li>・ 「ヒマワリがまだ咲いているね。」</li> <li>・ 「イチョウの葉の色がこの前と違うな。」</li> <li>・ 「家の近所の公園にあったドングリが見付からないな。どうしてだろう。」</li> </ul> </li> </ul> <p>4 発見したことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新しい発見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「黄色いイチョウの葉を見つけたよ。」</li> <li>・ 「風が冷たかったよ。」</li> <li>・ 「ドングリが落ちていなかったな。」</li> </ul> </li> <li>○ 夏探しと比べて気付いたこと <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「セミの鳴き声が聞こえなくなった。」</li> <li>・ 「暑くて汗をかいたよ。」</li> </ul> </li> <li>○ 気付きの高まり【例】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A児「どうしてドングリを見付けられなかったのかな。」</li> <li>・ B児「ドングリの木がないからだよ。」</li> <li>・ A児「ドングリの木があるの。どの木にもなるのではないのだね。」</li> </ul> </li> </ul> <p>5 本時学習をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新たな思いや願い <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「この前よりも葉っぱが落ちていたから秋だと思うな。」</li> <li>・ 「まだ暑いから、まだ夏だと思うよ。」</li> <li>・ 「暑いけど日陰は涼しいから、夏と秋の間だと思うよ。」</li> <li>・ 「よく分からないから、もっと調べたいな。」</li> <li>・ 「他の場所にも木の実はあるのかな。行ってみたいな。」</li> <li>・ 「どうしてどんぐりが見付からないのかな。」</li> <li>・ 「もう少ししてから、もう一度調べたいな。」</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時に出了意見をもとめた模造紙を提示することで、本時学習への意欲を高めることができるようにする。</li> <li>○ これまでに集めた「季節を表すもの・言葉」の表をふりかえり、意識させることで、本時の活動で季節を実感できるようにする。</li> <li>○ 夏探しを想起させることで、解決までの見通しをもたせることができるようにする。</li> <li>○ 発見の視点を与え、形のないものにも意識を向けることができるようにするために、これまで繰り返し使用してきた五感カードを提示する。</li> <li>○ グループごとに秋探しをさせることで、気付いたことを伝え合い、互いのよさや自然の変化に気付くことができるようにする。</li> <li>○ 発見したことを伝え合わせることで、思いを確かにしたり、友達のよさに気付いたりすることができるようにする。</li> <li>○ 落ち葉等見付けた物は拾わせ、それ以外のものはカードに記入させることで、自分や友達が気付いたものを見せ合うことができるようにする。</li> <li>○ 見付けた秋を見せ合ったり、気付いたことを伝え合ったりさせることで、互いのよさや自然の変化に気付くことができるようにする。</li> <li>○ グループで気付いたことを全体場で伝えさせる際に、グループで生じた疑問がある場合は尋ねさせることで、これまでの経験を想起したり、友達の思いを共有させたりする。</li> <li>○ 前時に立てた予想と話し合ったことを照らし合わせることで、自然の変化を意識したり今後の活動への思いを高めたりすることができるようにする。</li> <li>○ 夏探しとの違いを再度問うことで、季節ははっきりと分けることができなくても、変化していることを捉えることができるようにする。</li> <li>○ 本時学習で気付いたことを基に、実生活においても継続的に自然の変化を感じたり、秋を見付けたりしようとする意欲をもつことができるようにする。</li> </ul>

### 9 本時の評価規準

夏探しと比べたりこれまでの学びを結び付けたりして、季節の変化に気付いている。

(知識・技能)【発言・学習プリント】